



参加者の声

参加いただいた方のアンケートの一部を紹介します。
子供さんから親御さんまで大変好評をいただいているます。

○奥只見小学生親子編

- 夏休みの宿題として「わがまち新聞」(奥只見新聞)を作りました。このツアーのおかげで宿題ができました!
- 私たちが毎日使うことで、たくさんの水量が必要だということ。50年前に大きな発電所、送電線を造った方々の苦労を実感しました。自然の豊かさに感謝しなければならないということを考えさせられました。
- 自然と発電という直感的には相反すると思われるものが、巨大なサイクルのなかで密接に結びついていることを実感できることは、私自身大きな感動でした。



○奥只見大学生編

- 環境教育は人を育てるとともに心を豊かにできる可能性を秘めている。
- 様々な専門性を持つ学生が集まる事で、経済、政治、教育、技術など、多種の見方を知ることが出来て、世界が広がりました。
- (社会人の参加もあり)人生の先輩が多くいて、仕事の話やエコやエネについて一緒に考えることができて刺激を沢山いただいた。



○エコ×エネ・カフェ

- 皆で資源が有限であることを認識し、大切に使用することだと思います。
- エネルギー問題を他人事ではなく自分事としてとらえることで、解決に向けた取り組みができるのかなと思った。
- 社会的なエコ・エネへの関心と、一人ひとりがエコに取り組むのが当たり前と思い行動することが大事だと感じた。



体験

見て×聞いて×
触れて×味わって×
においを感じて五感を
フルに使って、实物を
体験します

お互いの
得意分野をいかし、
一緒に考え行動します
プロジェクトに関わる
全ての人と一緒に
活動します

協働

参加する人たち
みんなが先生で生徒です
お互いの知恵と経験を
学びあいます

そして、
楽しみながら
学びます

J-POWERエコ×エネ体験プロジェクトが
大切にしていること

お問い合わせ先

- このプロジェクトの詳細は下記の URL よりご覧下さい。
<http://www.jpower.co.jp/ecoene/>
- その他募集に関するお問い合わせは下記までお願い致します。
J-POWER 秘書広報部広報室 社会貢献担当 南
電話番号 : 03-3546-2211 (代表)



J-POWER グループが「エネルギーと環境の共生」をめざし、
ひととエネルギーと環境をつなぐ“エコ×エネ体験プロジェクト”的ご紹介です。



○エコ×エネ体験プロジェクトとは

※「エコ×エネ」は「えこね」と読みます。
エコ×エネ体験プロジェクトは、J-POWERグループが「エネルギーと環境の共生」をめざして取り組んでいる社会貢献の活動です。人々の心豊かな暮らしは、エネルギーと自然環境に支えられています。限りあるエネルギー資源と自然の恵みを有効に活用し、社会が持続可能な発展を遂げていくためには、エネルギーと自然環境を相反する存在ではなく“つながり”として捉え、どちらも大切にする心と技術を育てることが必要です。持続可能な社会をめざす方々と協働して「エコ×エネ体験ツアー」「エコ×エネ・カフェ」を開催しています。



エコ×エネ体験プロジェクト プログラム紹介

エコ×エネ体験プロジェクトは、奥只見・御母衣の体験ツアーと、東京でエコ×エネ・カフェを開催しています。

◎エコ×エネ体験ツアー

毎年、夏休み期間中に環境教育の専門家と協働で「エコ×エネ体験ツアー」を開催しています。

エコ×エネ体験ツアーでは、主に3つのプログラムから構成されています。



① 発電所体験

発電所の大きさ・音・温度など体感し、五感を使って楽しみながら電気の仕組みや自然とのつながりを学習します。

② 自然体験

自然のプログラムでは、レンジャーの案内により、ブナの林を舞台に葉っぱのにおいをかいだりブナの木にねそべったり……。五感をフル活用して、葉っぱやブナなど実物に直接触れて、楽しみながら自然を学びます。

③ まとめのワークショップ

ツアー中に感じたことや電気と自然のつながりについて振り返るとともに、各自が翌日から実践する「エコ×エネ宣言」を発表します。

【エコ×エネ体験ツアー@奥只見小学生親子編】

~身近な秘境・奥只見「自然と電気」体験学習ツアー~ 1泊2日
新潟県と福島県にまたがって位置する日本一の水力発電所「奥只見発電所」と併設されている「緑の学園」において、(財)KEEP協会との協働で小学生(4~6年生)親子を対象にツアーを開催しています。

定員:30名(15組)

【エコ×エネ体験ツアー@奥只見大学生編】

~暮らしを支える森と水力発電所~ 2泊3日
奥只見小学生親子ツアーを基にして、プログラムに参加者同士の対話や交流の時間を加え、大学生向けにアレンジしたツアーを開催しています。

定員:30名

【エコ×エネ体験ツアー@御母衣小学生親子編】

~白川郷と莊川桜から学ぶ「自然と電気」体験学習ツアー~ 1泊2日
平成22年より、奥只見のツアーに加え、白川郷・御母衣発電所を舞台とする小学生親子の体験ツアーをスタートします。トヨタ白川郷自然学校の協力を得て準備してきました。奥只見ツアーとは少し趣きの異なるツアーを開催します。

定員:30名(15組)

活動の詳細は:<http://www.jpower.co.jp/ecoene/>をご覧ください!

エコエネ体験

検索

■ご挨拶～私たちがご案内いたします



▶奥只見・御母衣ツアー

私たちは、エネルギーと環境を考えながら業務に取組んでおり、これらを主体性を持って伝えたいと考え、J-POWERグループの一員としてツアーに参加しています。皆さんは「発電所を探検したり、ブナ林で寝そべったりしたことがありますか?」「電気と自然のつながりを感じたことがありますか?」このツアーで体験しましょう。また、カフェにも参加して、環境・エネルギーへの思いをぶつけましょう。必ず新しい発見があります!!

J-POWERグループ(株)ジェイ・パック 高倉さん



▶奥只見ツアー

環境教育が目指す持続可能な社会実現のためには、自然だけでなくエネルギーに代表される暮らしの視点、さらには地球的視野を持つことが大切です。電気の専門家であるJ-POWERグループとの協働によって、キープ協会はそれらの視点を得ることができました。身近な秘境・奥只見にはブナ林、万年雪などの大自然、大きなダムや広大な湖など体感しがいのあるものがたくさんあります。体と心をフルに使って、一緒にエコ×エネしましょう!

財団法人 KEEP協会 増田さん



▶御母衣ツアー

今では世界遺産として認められた白川郷の合掌集落も、かつて、その多くが電気のエネルギーがもたらす未来のために、ダム湖に水没していました。「水」という森の恵みが電気のエネルギーに姿をかえて人々の暮らしに届けられていることを身体で感じながら、一緒に「エネルギー」と「環境」の未来を描いてみませんか?白川村で、それぞれエネルギーや自然体験などを通じて、人の暮らしと自然とをつなぐJ-POWERグループとトヨタ白川郷自然学校が、親子でたのしめる体験の数々を用意してお待ちしています。

トヨタ白川郷自然学校(NPO法人白川郷自然共生フォーラム) 加藤さん



◎エコ×エネ・カフェ

～エコとエネのバランスした社会をめざして～

ゲストから提供される話をきっかけに、気軽に且つ真面目に、自分事としてエコロジーとエネルギーを考える。それがエコ×エネ・カフェです。

「エコ=(自然)環境」だけを語るのではなく、「エネ=エネルギー」だけを語るのでもなく、「エコとエネ=エコ×エネ」を語る場です。

「エコ」と「エネ」は、人々の豊かな暮らしを支えていくためにはどちらも必須です。「エコ×エネ」が、人々の暮らしとつながっていることを再認識し、「エコ×エネ」をテーマとした課題を認識し、これから何が必要か、自分に何ができるのかを考えていきます。

お茶を飲みながらのリラックスした雰囲気の中で、対話を通じて参加者がその当事者として、エコについて、エネルギーについて話し合い、自らの気づきを深めていく、そこからまた新しいアクションが生まれる。そんな語り合う場を提供しています。

▶エコ×エネ・カフェ

「あっ、こんな考え方があったのか」「えっ、こんな風に思ってるんだ」、そんな新たな気づきが生まれるのが、この「エコ×エネカフェ」。複数が集まって会話をするとどうしても答えを見出そうとしてしまいますよね。

でも、ここでは気軽な気持ちでお茶を飲みながら、自分だったらどうするのか、そんな思いを語り合う場なんです。そして、大学生から社会人まで様々な年代の人々が会話をするのも特徴です。

普段の友達同士、職場の同僚同士の語らいから一歩飛び出して、一緒に語らいませんか?

NTTレゾナント(環境goo) 岩口さん

活動の詳細「環境goo」のサイトへ:<http://eco.goo.ne.jp/education/j-power/ecoenergycafe/>をご覧ください!

エコエネカフェ

検索